

科目名	古典B			学年・必修	3年	選択	使用教科書	教育出版 古典B	
				単位数	4		使用副教材	『読んで見えて覚える 重要古文単語315 三訂版』『基礎から解釈へ 新しい古典文法 四訂新版』『基礎から解釈へ 新しい古典文法 漢語ノート 四訂新版』『基礎から解釈へ 漢文必修 四訂版』『基礎から解釈へ 漢文必修 四訂版チェックノート基本編』	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 論理的に考える力や深く共感したり望みに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 								
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> 授業ではノートを使用します。各自で用意して下さい。 授業で取り扱う「課題」には、個人でもグループでも、積極的に参加し、最後までできちやり取り組んで下さい。 各調査では平均点の半分未満（平均点60点の場合、29点以下）の人を対象に、「追加課題」を課すことがあります。 教科書とノートは毎回必ず持参して下さい。忘れ物をしてしまったときは、必ず朝のうちに職員室に来て申し出て下さい。 授業中の私語は周囲に迷惑をかける行為です、慎んで下さい。 学習の様子を見て、任意参加の補習授業を実施することがあります。もし、事前に希望がある場合には遠慮せずに申し出て下さい。 授業についていけず不安になった時は、遠慮せずに話して下さい。手立てを一緒に考えましょう。 授業に関する質問はいつでも受け付けていますので、遠慮せずに聞いて下さい。 								
学習評価	評価の観点		学習評価			評価方法			割合（％）
	a	関心・意欲・態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め国語を尊重してその向上を図ろうとする。			1	学習状況の観察	取り組み状況(ウトウト・おしゃべり・ぼんやり等)	5
	b	読み、書く能力	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発表させ、相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書くことができる。			2	発表	発表を行う、発表者の話を聞く態度	5
	c	知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。			3	提出物	授業プリント、レポート課題	10
						4	小テスト	現代文重要語、古文文法、漢文句法、漢字の読み書き等	10
						5	定期考査	年4回実施	70
単元・単元名	単元名(教材)		単元名(教材)		教科書以外の教材や課題とする学習活動の例(課題例を挙げる場合はその内容)				
	平家物語		世界史		平家物語を学習し、古文の読みに慣れるとともに時代背景にも目を向けさせる。その後源平の争乱を経て鎌倉時代にあった元寇についてクローズアップする。その際に世界史の授業で元寇について学び、その後元寇について当時の日本と中国の文書について読み両者の違いについて確認させる。				
学期	月	単元名(教材)	配当時間	学習の目標・ねらい	学習評価			身に付けられる Okushiriety 5.0	
					a	b	c		
前期	4	歌物語「伊勢物語」狩りの使ひ	8	<ul style="list-style-type: none"> 歌物語の特色や文学史的な基礎知識、和歌の修辭を整理する。 話の展開と登場人物の心情に注意して『伊勢物語』を読み、和歌の鑑賞に結びつける。 	○	○	○	古文の基礎文法の理解ができていないか、和歌の修辭法について理解ができていないかで評価します。	言語力
	5	思想「韓非子」 侵官之害	15	<ul style="list-style-type: none"> 思想家の主張の特徴を理解する。 	○	○	○	漢文の基礎的読みと句法が理解できているか、思想家の主張が理解できているかで評価します。	言語力
	6	歴史物語「増鏡」 宮内卿和歌のほまれ	9	<ul style="list-style-type: none"> 敬語について、本文の読解と関連させながら整理する。物語の背景にある登場人物の心情や歴史的事実をふまえて人物像について考える。 	○	○	○	古文の基礎文法の理解ができていないか、敬語について理解ができていないかで評価します。また、登場人物の心情や歴史的事実を理解できているかどうかで評価します。	言語力
	7	小説「売鬼」	5	<ul style="list-style-type: none"> 疑問、限定、使役、部分否定、反語などの句型を理解する。構成の巧みさについて理解する。 	○	○	○	漢文の基礎的読みと句法が理解できているか、物語の構成の巧みさが理解できているかで評価します。	他者理解
	8								
	9	軍記物語「建門院右京大夫集」面影ばかり	15	<ul style="list-style-type: none"> 『建礼門院右京大夫集』についての文学史的知識を得て、正確に読解する。 和歌に読みこまれていた作者の心情を理解し、鑑賞する。 接続の仕方や文意に気をつけて、紛らわしい語を的確に識別する。 	○	○	○	古文の基礎文法の理解ができていないか、敬語や和歌について理解ができていないか、また、登場人物の心情や歴史的事実を理解できているかどうかで評価します。紛らわしい語の識別についての理解も評価します。	他者理解
10	小説「雨月物語」	15	<ul style="list-style-type: none"> 従来学習してきた史伝や思想の文章とは異なる虚構の世界を味わう。 	○	○	○	古文の基礎文法の理解ができていないか、また、登場人物の心情を理解できているかどうかで評価します。	他者理解	
後期	11	日本の漢詩文「敵に塩を送る」	15	<ul style="list-style-type: none"> 描かれた人物像を把握する。 	○	○	○	漢文の基礎的読みと句法が理解できているか、登場人物の人物像を把握できているかどうかで評価します。	言語力
	12	『源氏物語』を読む「源氏物語」 藤壺の宮の入内	7	<ul style="list-style-type: none"> 各場面の舞台設定や人物像が、その場面の主題とどう関連するのかを考える。 各場面、和歌に読みこまれていた登場人物の心情を理解し、本文の読解に結びつける。 	○	○	○	古文の基礎文法の理解ができていないか、敬語や和歌について理解ができていないか、また、登場人物の心情ができていないかどうかで評価します。紛らわしい語の識別についての理解も評価します。	他者理解
	1	軍記物語「平家物語」	4	<ul style="list-style-type: none"> 軍記物語を読み、平家物語独特の表現や無常観を知ることで、わが国の伝統と文化について理解を深める。 	○	○	○	古文の基礎文法の理解ができていないか、敬語や和歌について理解ができていないか、また、登場人物の心情ができていないかどうかで評価します。紛らわしい語の識別についての理解も評価します。	実践力